I·O DATA

3 Mac OS版 セットアップガイド

HDH-SUEHシリーズ

B-MANU200437-01

注意 **本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。**
取り付ける前に本製品のシリアル番号をメモしてください。(別紙【①はじめにお読みください】の【箱の中には】参照)

使えるようにする

1 OSを起動します。 まだ本製品を接続しないでください。

本製品は手順4になってから接続します。

2 本製品以外のUSB機器およびFireWire機器(IEEE 1394機器)をできるだけ取り外します。

3 下の作業を行います。

Mac OS X の場合

※Mac OS X 10.4をお使いの場合は、手順4へお進みください。

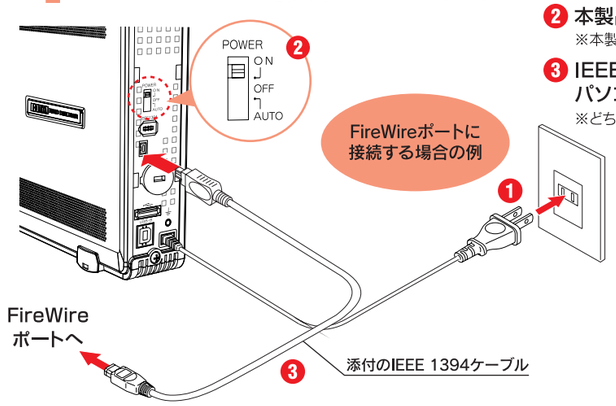
「ディスクユーティリティ(Disk Utility)」を起動します。
[起動ボリューム]→[アプリケーション]→[ユーティリティ]→[ディスクユーティリティ]を開きます。

Mac OS 9 の場合

1. 「機能拡張マネージャ」を開きます。
   →[コントロールパネル]→[機能拡張マネージャ]をクリックします。
2. [File Exchange]を無効にします([×]を外す)。
3. [再起動]ボタンをクリックします。Mac OSが再起動します。

(Mac OS 9の[機能拡張マネージャ]画面)

4 パソコンに接続します。



1. 本製品の電源ケーブルを電源コンセントに接続します。
2. 本製品の電源スイッチをONにします。
   ※本製品の電源(POWER)ランプが緑色に点灯します。
3. IEEE 1394ケーブルまたはUSBケーブルを本製品とパソコンに接続します。
   ※どちらかのケーブルを接続すればご利用できます。

注意 **●コネクタの向きにご注意**
コネクタは接続できる向きが決まっています。
接続しにくい時は無理をせずに、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、ケーブルやポートが破損するおそれがあります。

5 初期化します。

Mac OS X 10.1～10.3

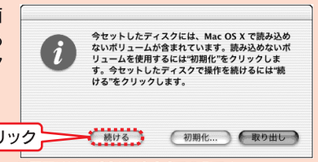
※Mac OS X 10.4をお使いの場合、そのままご使用いただけます。手順6へお進みください。また、裏面の【Mac OS X 10.4 FAT32フォーマットでのご使用について】も合わせてご覧ください。

1. 本製品(I-O DATA HDH-SUEH Media)を選びます。

※画面はMac OS X 10.3.3での例です。

2. [パーティション]タブをクリックします。
3. 初期化の設定を行います。
   ■ボリュームの方式：1パーティション
   ■フォーマット：Mac OS拡張(ジャーナリング)
4. [パーティション(OK)]ボタンをクリックします。
5. [パーティション]ボタンをクリックします。
   初期化が始まります。

参考 初期化後、以下の画面が表示される場合があります。[続ける]ボタンをクリックします。



※画面はMac OS X 10.3.3での例です。

この画面は表示されてからしばらく経つと消えてしまいます。
消えた可能性がある場合は、一度パソコンに接続しているケーブルを抜き差ししてください。

こんな時には…

本製品が表示されない

●本製品が表示されるまで時間がかかる場合があります。もう数分お待ちください。

Mac OS 9.1～9.2.2

1. 右の画面が表示されます。
2. 「名前」に本製品に付ける名前を入力します。
3. 「フォーマット」を[Mac OS拡張]に設定します。
4. [初期化]ボタンをクリックします。
   後は画面の指示に従ってください。
5. 手順3を参考に「File Exchange」を有効にします([×]を付ける)。

6 確認します。

1. アイコンの確認
   ハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。

2. ランプの確認
   本製品前面のUSBランプまたはIEEE 1394ランプが以下のように点灯していることを確認します。
   ■USB 2.0/1.1でお使いの場合→青色 **■FireWire(IEEE 1394)でお使いの場合→オレンジ色**

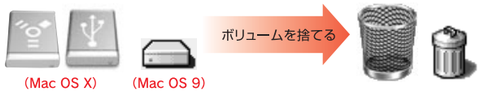
参考 アイコンが表示されていない、ランプが点灯していない場合は、一度、パソコンに接続しているケーブルを抜き差ししてみてください。

裏へ続く

基本操作 ●本製品を使う上での操作について説明します。

【接続する】本製品はいつでも接続することができます。手順 4 を参照し、本製品を接続してください。

【取り外す】
1. 本製品のボリュームをゴミ箱に捨てます。
2. 本製品をUSBポートから取り外します。
3. 本製品の電源スイッチをOFFにします。



注意

- ●本製品のパソコンからの取り外し手順を行った場合、本製品に接続しているUSB機器も使用できなくなります。
- ●機器は、電源を入れてから本製品に接続してください。機器の電源を切った状態で本製品に接続すると、機器が認識されないなどの現象が発生し、正常に動作しません。
- ●機器の動作中に、ケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。
- ●複数の機器を接続した場合は、他の機器が動作している時に、動作していない機器のケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。
  - ※機器が正常に動作しない場合や認識されない場合は、いったんケーブルを抜いてから機器の電源を入れ直し、機器の電源を入れた状態で再度接続してください。また、必ず各機器の取扱説明書もご覧ください。
  - ※アプリケーションなどからUSB機器が認識されない場合は、Mac OSを再起動してお試しください。

Mac OS X 10.4 FAT32フォーマットでのご使用について

●本製品の出荷時状態(FAT32フォーマット)でそのままご利用いただけますが、下記に注意してください。

■FAT32フォーマットでご使用いただける1ファイルの最大サイズは4GBまでです。
■本製品をマウントする場合に時間がかかる場合があります。USB 2.0接続で数十秒かかる場合があります。
■Mac OS X 10.4以外のMac OSでご使用いただく場合、FAT32フォーマットではご利用いただけません。
■Mac OS Xのみでご使用いただく場合は、Mac OS拡張フォーマットでご使用いただくことをお勧めします。
フォーマット手順はオンラインマニュアルを参照ください。

オンラインマニュアルについて

【困ったときには】などの情報があります。ぜひご覧ください。

1. サポートソフトを挿入します。自動的にサポートソフトの中身が表示されます。
   ※表示されない場合は[HDH_SUEHxxx]をダブルクリックして開いてください。
2. 「manual.htm」を開いてください。

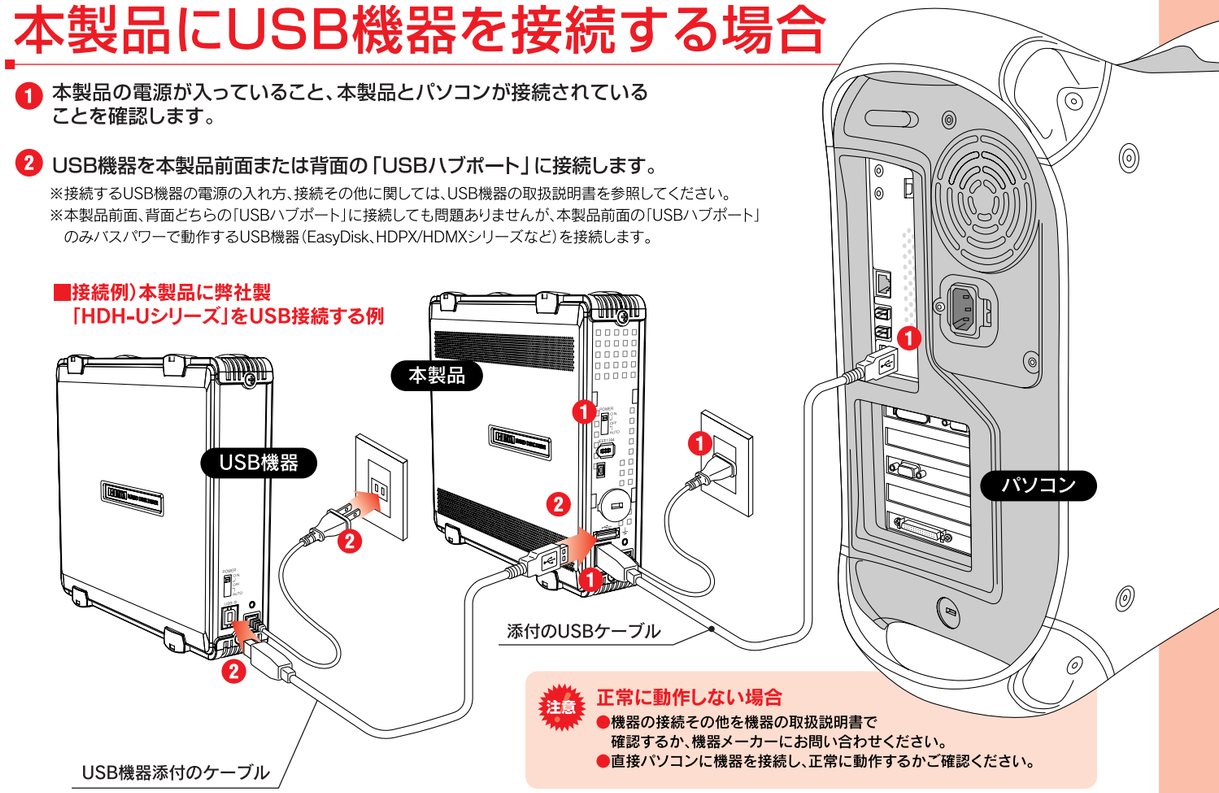
本製品使用上のご注意

- ●ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなくコネクタを持って取り外してください。
- ●ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- ●本製品にソフトウェアをインストールしないでください。
  OS起動時に実行されるプログラムが見つからない等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- ●他のUSB機器を使う場合は下記に注意してください。
  ■本製品の転送速度が遅くなることがあります。
  ■本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。
- ●本製品からのOS起動はサポートされておりません。
- ●Mac OS(Mac OS X 10.4除く)とWindowsでは、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。
- ●Mac OS Xでコピーする際は、ファイルシステムの違いに注意してください。
  コピー元とコピー先でファイルシステムが異なると、エラーが発生する場合があります。
  その場合は、ファイル名(文字や文字数)を変えてください。本製品を「Mac OS拡張」で初期化して使うことをおすすめします。
- ●本製品は1パーティションで使用することをおすすめします。
- ●Mac OSではiSPISセキュリティツールは使用できません。

本製品にUSB機器を接続する場合

1. 本製品の電源が入っていること、本製品とパソコンが接続されていることを確認します。
2. USB機器を本製品前面または背面の「USBハブポート」に接続します。
   ※接続するUSB機器の電源の入れ方、接続その他に関しては、USB機器の取扱説明書を参照してください。
   ※本製品前面、背面どちらの「USBハブポート」に接続しても問題ありませんが、本製品前面の「USBハブポート」のみバスパワーで動作するUSB機器(EasyDisk、HDPX/HDMXシリーズなど)を接続します。

■接続例)本製品に弊社製「HDH-Uシリーズ」をUSB接続する例



注意 正常に動作しない場合

- ●機器の接続その他を機器の取扱説明書で確認するか、機器メーカーにお問い合わせください。
- ●直接パソコンに機器を接続し、正常に動作するかご確認ください。

「USBハブポート」に接続するUSB機器について

■本製品に接続する前に、接続するUSB機器の取扱説明書もご覧ください。お使いの製品によっては、接続前にインストールなどの作業が必要となります。本製品前面の「USBハブポート」のみバスパワーで動作するUSB機器(EasyDisk、HDPX/HDMXシリーズなど)を接続できます。

■本製品にUSBキーボードやUSBマウスを接続しても、ご使用のパソコンやOSによっては、以下のような操作はご利用いただけない場合があります。
- ●例1) iMacでの以下のコンビネーションキー
  ①[Shift]+[PowerON] ②[Option]+[PowerON]
  ③[Space]+[PowerON]
- ●例2) iMAC、PowerMacintosh G3/G4でのキーボードの[PowerON]

■ご使用のCD-ROMドライブや使用する環境によっては、本製品に接続したUSBスピーカーから音楽CDの再生ができない場合や音飛びが発生する場合があります。

USB 2.0機器をUSB 2.0で使用するための条件

USB 2.0機器を「USBハブポート」でUSB 2.0で使用するためには、以下の①、②の条件を満たす必要があります。
条件を満たしていない場合は、接続したUSB機器はUSB 1.1機器として動作します。
①パソコンのUSBポートがUSB 2.0に対応している
②Mac OS X 10.2.7以降で使用している

接続に必要なケーブルとケーブルの接続順序

■「USBハブポート」でUSB機器を使用するには、本製品のUSBポートとパソコンがUSBケーブルで接続されている必要があります。(本製品の「IEEE 1394ポート」のみパソコンに接続されている場合は、USB機器を接続しても使用できません。)

■本製品にUSB機器およびFireWire(IEEE 1394)機器の両方を接続する場合は、「USBケーブル」および「IEEE 1394ケーブル」の両方を本製品とパソコンに接続する必要があります。
ただし、先に「IEEE 1394ケーブル」側をパソコンに接続してください。
すでに「USBケーブル」をパソコンに接続していた場合は、一度取り外し、「IEEE 1394ケーブル」を接続してから「USBケーブル」を接続してください。

参考
- ●USBケーブルとIEEE 1394ケーブルの両方を接続したまま、パソコンを再起動した場合、本製品はFireWire(IEEE 1394)機器としてパソコンに認識されます。
  ※USBケーブルを接続していれば、「USBハブポート」は有効です。本製品自体はFireWire(IEEE 1394)機器として動作しますが、「USBハブポート」に接続しているUSB機器も同時に使用できます。
- ●本製品またはUSB 2.0ハブのデイジーチェーン接続は5段階までです。